

あいりん地域まちづくり会議にかかる第8回「駅前活性化検討会議」及び西成特区構想エリアマネジメント協議会第7回「地域活性化交流・観光専門部会」、「まちづくりハウジング専門部会」議事要旨

1 日時 令和2年1月28日（火）16時30分から18時45分

2 場所 西成区役所 会議室

3 出席者

（有識者）

阪南大学教授 松村嘉久、近畿大学准教授 寺川政司、
大阪市立大学教授 水内俊雄

（オブザーバー）

釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長 ありむら潜、
桃山学院大学准教授 白波瀬達也

（大阪市）

川上 西成区役所地域支援担当課長、
樽野都市計画局開発調整部地域開発担当課長、
三代 西成区役所総合企画担当課長

（地域メンバー）

大倉 萩之茶屋 第3町会長、福永 萩之茶屋連合振興町会女性部長、
村井 西成区商店会連盟会長、西口 大阪国際ゲストハウス地域創出委員会委員長
上田 NPO法人こえとことばとこころの部屋（ココルーム）代表、
杉浦 大阪府簡易宿所生活衛生同業組合事務局長、

4 議題

- （1）前回までの議論の振り返りと現状について
- （2）あいりん総合センター跡地等の利用方法等について
- （3）その他

5 議事要旨

- （1）あいりん地域と寿町、山谷の人口推計等について
 - （2）あいりん総合センター跡地等利用方法等について具体例を挙げながらの議論
 - （3）意見等の概要
- ・地の利を活かした観光客が多く来ている中、地域と一緒ににぎわいを作れるように

したい。

- ・あいりん地域との親和性を確保しながら、地域にもにぎわいを生み、当然地域住民の方も利用できるものが必要。
- ・今の時点では具体的な機能ではなく、みんなが安心して使えると思えるコンセプトを検討することが必要。
- ・電気、水道、排水、共同で使える調理場のようなものがあれば、例えば屋台のイベントや防災時の炊き出しなどにも利用できるのではないか。
- ・意見としている様々な機能を盛り込むにはある程度の広さが必要と考えられる。
- ・近隣は単身者が住むような住宅が多く、住宅を整備することも考えていきたい。等

ワークショップに向けた部会としての意見

- ・ある程度の広さを持った、多様な人が集うオープンスペースを確保したい。
- ・電気、水道、排水、共同で使える調理場などのインフラを整備しておきたい。
- ・防災設備機能を備えた場所にしたい。
- ・小さい雇用や外から人を呼び込める使い方をしたい。
- ・地域住民、駅利用者、滞在者など、色々な人が利用できる場所にしたい。

6 会議資料

- (1) 第7回「駅前活性化検討会議」及び第6回「地域活性化交流・観光専門部会」、「まちづくりハウジング専門部会」議事要旨
- (2) あいりん総合センター跡地等にかかる利用検討 地域意見整理表（案）